

Probes

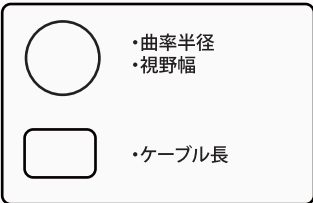
コンベックス



リニア



経腔用



装置の仕様

走査方法	リニア/コンベックス電子走査方式
表示モード	Bモード、B/Bモード、B/Zモード、B/Mモード、Mモード
レンジ 3.5MHz	0-2cm~0-24cm(1cmステップ)
5MHz以上	0-2cm~0-16cm(1cmステップ)
ビームフォーカス方式	フルデジタル方式 送信4段フォーカス 受信ダイナミックフォーカス
定格超音波周波数	2.8~10.0MHz(プローブ周波数に対応)
表示モニタ	12.1型カラー液晶 広視野角(水平:170° 走査:170°)
画像表示	上下反転、左右反転
イメージ調整	Bゲイン、Mゲイン 36~100dB 1dBステップ ダイナミックレンジ 35~95dB 10dBステップ(1dB可変) STC 8段スライドボリューム 音響パワー 20%~100%(10%ステップ) γカーブ 5種類 H-res(画像処理) OFF、Detail1、Detail2、Detail3、Mild、Resolution、Penetration、Clarity、Boundary、Anatomy M走査速度 5ステップ
ドプラ	CFM(カラーフローマッピング)、PD(パワードプラ)、PW(パルスドプラ)
シネメモリ	255フレーム
計測機能	距離、面積、周囲長、体積、股関節角度、ヒストグラム 妊娠周数計算、胎児体重推定、速度、心拍数、LV計測
キャラクター表示	病院名(40字)、患者名(30字)、ID(26字)、年齢、日付、時刻、プローブ名、レンジ、ゲイン、音響パワー、周波数、ダイナミックレンジ、H-res、フォーカス情報、ドプラゲイン、スピードレンジ、MI、TI
プローブコネクタ	×2(キーボードで選択)
外形寸法	約500mm(幅)×1,200mm(高さ)×480mm(奥行)
質量	約20kg
電源	100V~240V AC 50/60Hz
データ保存	静止画(JPEG) 内部200枚(最大)/外部USBメモリ 静止画(DICOM)外部USBメモリ 動画(AVI) 内部10本(最大)/外部USBメモリ
外部入出力	USBメモリポート ×1 外部ビデオ出力 ×1 フットスイッチ入力 ×1 プリンタ制御出力 ×1
プローブ	リニアプローブ 10.0/7.5/5.0MHz 50mm HLS-575M コンベックスプローブ 5.0/3.5/2.8MHz 60R HCS-436M、HCS-436MSC 経腔用プローブ 9.0/7.5/5.0MHz 10R HCS-4710MV
付属品	ACアダプタ、電源コード、超音波ゲル、取扱説明書

HS-2700

12.1型 日本製

薬事認証番号: 301AHBZX00015000  
汎用超音波画像診断装置JMDNコード: 40761000



〈注意事項〉  
 ・カタログに記載された仕様及び外観は予告なく変更されることがあります。  
 ・このカタログの内容は2025年11月現在のものです。  
 ・装置を正しく使用する為、必ず「添付文書」及び「取扱説明書」をお読みください。  
 ・本機は管理医療機器(特定保守管理医療機器)に該当する医療機器です。



本 社 〒441-3193 愛知県豊橋市大岩町小山塚20  
 TEL (0532)41-2511(代) FAX (0532)41-2093  
 メディカル事業部 〒441-3193 愛知県豊橋市大岩町小山塚20  
 TEL (0532)41-2625(直) FAX (0532)41-4441  
 URL www.honda-el.co.jp

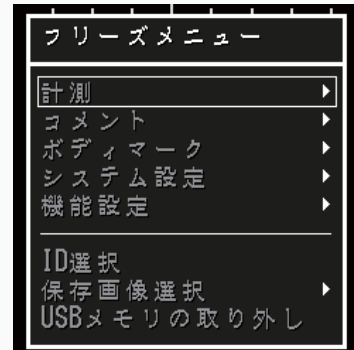
## HS-2700

超音波診断装置には、医師にも患者にも信頼される画像性能と同時にユーザビリティも求められます。医療現場の要求を実現させたHS-2700で、鮮明な画像とスムーズな操作性を実感してください。



## 日本語メニュー表示

メニューは日本語表示のため、ストレス無く機械操作ができます。



## H-res ~本多独自の画像処理技術~

先進の画像処理技術を搭載。観察の目的に最適な設定を簡単な操作で実現します。浅部・深部の描写に適した設定を選択できます。

## スムーズな電源起動

起動時間が短く、(約30秒※1)  
迅速な診察開始をサポートします。

※1 ご購入時の起動時間であり、  
内部メモリに保存されたデータ量により、  
異なる場合があります。

## ダイレクトボタン

キーボードに割り当てられたダイレクトボタンにより、  
使用頻度の高い機能をワンタッチで呼び出し可能。  
操作時間を短縮し、診察の効率化をサポートします。



## ドプラ機能

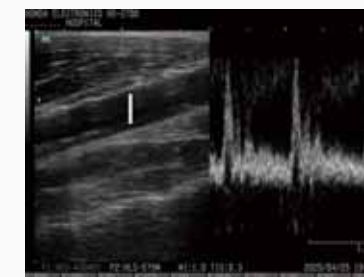
CFM(カラーフローマッピング), PD(パワードプラ), PW(パルスドプラ)3種類のドプラ機能が搭載されています。  
PWモードではドプラ音を確認することができます。



CFM(カラーフローマッピング)



PD(パワードプラ)



PW(パルスドプラ)

## コンパクト・軽量設計

幅500mm x 奥行480mmのスリム設計により、さまざまな診察環境に対応可能です。  
約20kgと軽量であり、コンパクトに設計されているため、移動の負担を軽減し、  
診察室やベッドサイドへの移動が容易です。

約**20kg**



※プリンタは標準構成品に含まれません。

## 本多電子株式会社について

本多電子株式会社は1956年の創業以来、超音波技術の先駆者として  
様々な技術開発や製品を生み出してきました。  
1980年より超音波診断装置の開発を開始。  
長年のノウハウが蓄積された製品は、様々な国で認証を受け、販売されています。

